

いけざわこども クリニック通信

Vol.155
2015/08/01



連日猛暑ですね^^; 熱中症のような症状の方がとても多いです。この暑さの中、野外で活動するにはそれなりのエネルギーが必要です。(いつもの食事)ではなく、バランスのよい食事をしなければ体がもちません。この気温ではどうしても食欲が落ちますので、調理でどうにか食べさせる工夫をして元気に夏を乗り切って欲しいです!

大事なお知らせ

8月3日より診察開始時間を変更します。

午前	ネット予約	7:00 → 7:30
	診察開始	8:30 → 9:00
午後	ネット予約	14:00 → 14:00
	診察開始	15:00 → 14:30

※午前の診療はなるべく予約を締め切らないように努力しますが、午後は約70人で受付を終了致します。ご了承ください。

いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科

住所	合志市野々島2461 (ユパレス弁天 北側)
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	9:00~12:30 / 14:30~18:30
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜日



予約用QRコード →

娘の誕生日

7月になるとソワソワ...なぜなら5日は娘の誕生日だから..。

『ケーキはやっぱりあそこのだよねっ、外食より家でゆっくり食べるよね? 何作ろうかな? ? それからプレゼントは..』などなど7月になった途端に毎年慌ただしく用意するのが通年。しかーし.. そういえばもう娘はここ(家)にはいない(;;)4月から東京に行ってしまった。考えてみれば、娘と誕生日を迎えられない初めての誕生日なのです。今まで彼女の好きなケーキを買い、「何が食べたい?」とリクエストにお応えしながら夜ごはんの支度をしていましたが、今年は...

私 『ねえ、明日おねえちゃんの誕生日だよね』(暗)

一同 『そうだね(´・ω・`)』

私 『どうする?』

一同 『どうするって??』

そう、ココロがどうしようかと迷うのです。お祝いしたい人はいないのにお祝いしたいのであります! しかしケーキを買ってきて、本人はいないのに残された家族でローソクを立てて歌を歌うのもなあ~。当の本人はケーキなんて食べないだろうし。それより寮の中で、「おはよう! おめでとう!」とか言ってくれる人..いるのかなあ...。そう思うとlineで頻りにメールしたっておしゃべり出来たって、やっぱり「離れている」ということを身につまされる。結局、その日初めて丸いケーキのない7月5日を迎えることに。19歳の午前0時に「おめでとう」とメールを送るのが精一杯。もしかしたらもう娘と誕生日を過ごすことはこの先ないのかも...、そんな虚しさの中眠り、誕生日の朝、日曜だからまだ寝ぼけてるかな? と思いつつながらも早朝に電話をしてみた。すると



受話器の向こうから自転車で息を切らせた娘のハツラツとした明るい声が!

「あのね、誕生日だからちょっとスタバに行つてね、えへへ」と。それはまるで夫が「ちょっと飲みに行っちゃった」のようなちょっとゴメンねの雰囲気。聞けば特別な朝だからスタバに行つてちょっと贅沢をしたのだという。(娘にとってスタバは大人の贅沢なのだ)ひとりで早起きして素敵な19歳の朝を迎えていることに心から感心し、またその成長が私をちょっぴり切なくさせるのだ。子どもと誕生日を過ごすなんて、せいぜい高校生くらいまで。約18回。子どもの人生80年だとしたらその中のほんのたったの18回なのだ。その後は好きな人と、そしていつかは夫や家族と迎えるのだろう。私がそうだったように。

37週なのに3400g、既にスタスタ歩いていた1歳の誕生日、生意気なほどペラペラ話した2歳の誕生日..何でも成長が早かった娘はあつと言つ間に私たちから巣立ってしまった。娘と過ごした貴重な一年一年を振り返り、今更ながら親として後悔することばかり。そして離れて気がつくことばかり。

目の前にはケーキもごちそうもないけれど歌だけはどこにいても届けられるかな? 『せーの! ♪ハッピーバースデートゥーユー♪』私たちが家族の歌声の中、lineの画面には東京の空の下、まだあどけない娘の笑顔が揺れている。この先ずっと離れて暮らしても、いつか私たちより大切な人を見つけても、自分が産んだ子どもの誕生日を忘れるはずなどない。いつまでも、彼女がいくつになっても、きっと私は毎年心の中で歌うだろう。「ハッピーバースデートゥーユー♪」誕生日、おめでとう! と。

(文責 池澤 千恵子)

